フロントバスケット
取扱説明書

適 応 機 種
50～125ccスクーター

お買い上げ誠にありがとうございます。
本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。性能を十分発揮し、安全にお使いいただくために、本書をよくお読みいただきますようお願い申し上げます。
本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方（販売店、整備業者）が組み付けることを前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますので、販売店に組み付けを依頼してください。
本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を右記のシンボルマークで表示しています。

⚠警 告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

⚠注 意 取り扱いを誤った場合、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

使 用 工 具

T型レンチ（10㎜）	⊕ドライバー
T型レンチ（12㎜）	

取 り 扱 い 上 の ご 注 意

⚠警 告

- 荷物の積み過ぎは走行時の安定を失い、思わぬ事故の原因となります。フロントバスケット積載制限3kgを超えて荷物を積まないでください。
- 荷物を積むと、積まないときにくらべて操縦安定性が変わります。荷物を積みすぎると、ハンドルが振られたりして危険です。積みすぎないように注意してください。

- フロントバスケットから荷物が出ないように注意してください。ハンドル操作の妨げとなったり、ヘッドライトや方向指示灯の配光に支障をきたすことがあります。また、ライトの熱により荷物や車に変色などの不具合をきたすことがあります。

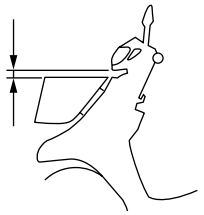
⚠注 意

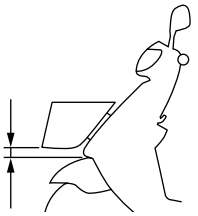
- 貴重品やこわれやすい物は入れないでください。
- 悪路、道路の段差での荷物の飛び出しや荷崩れを防ぐためゴムネットなどでしっかりと固定してください。
- ガソリン、シンナー、脱脂洗浄剤などの有機溶剤でのお手入れは避けて、中性洗剤をご使用ください。
- 取り付け状態を定期的に確認して増し締めしてください。ゆるみなどがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。

取り付け上のご注意

⚠警 告

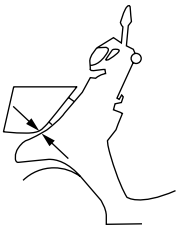
- ボルト、ナット類は、規定のトルクで締め付けてください。
  締め付けが不充分の場合、走行中に脱落などにより、自分や他の人を死亡または重大な事故に至らしめる可能性が高くなります。
- フロントバスケットの取り付けにはハンドルカバー、フロントフェンダーとのすき間を充分にとってください。すき間がなく干渉するとハンドル操作に悪影響をおよぼし、転倒など重大な事故につながる恐れがあります。すき間の確保できない車種には取り付けないでください。
- ハンドルカバーとのすき間が少ないとき、バスケット内の荷物にヘッドライトの光が反射して、特に夜間走行時ライダーが眩惑し転倒など重大な事故につながる恐れがあります。





⚠注 意

バスケットとフロントカバーのすき間が少ないときは、フロントカバーの塗装面を損傷させる恐れがあるのでバスケットの取り付け位置を調整してください。



構 成 部 品

No.	部 品 名 称	数量	備 考
①	フロントバスケット	1	
②	スクリュー	3	M6×30mm
③	アダプターボルト	3	
④	ワッシャー（小）	3	
⑤	ワッシャー（大）	3	
⑥	フランジカラー	3	

- この取扱説明書は必ずよくお読みの上、お車の取扱説明書および、本品の取り付けに際して取り外した部品は大切に保管してください。
- 車種により使用しない部品もあります。

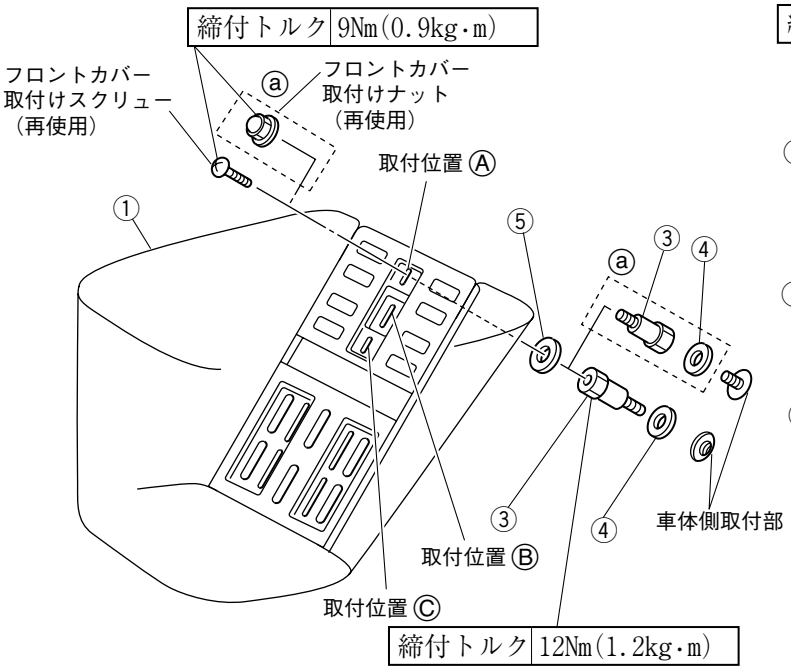
取　付　方　法

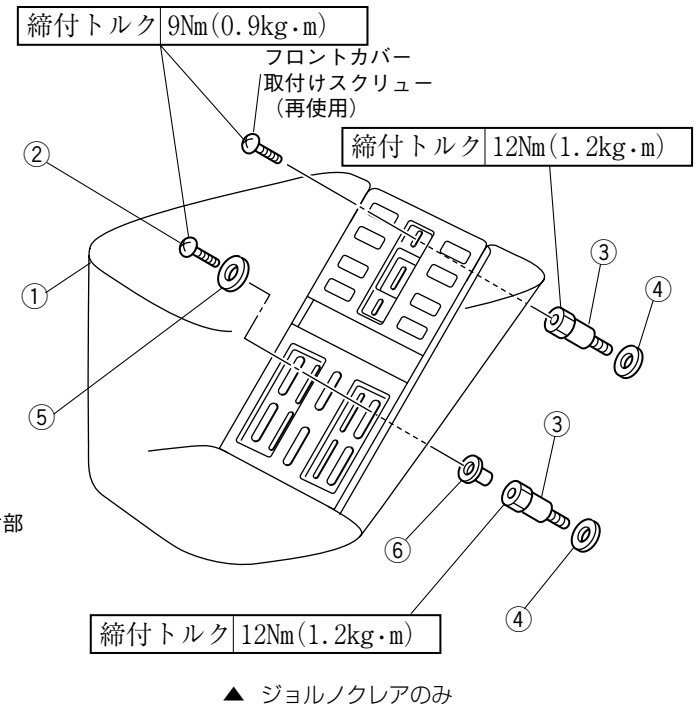
ホンダ車

1 フロントカバー取り付けスクリュー（またはナット）を取り外します。

2 下図のようにバスケットを取り付けます。

（車種に合わせて取付位置ⒶⒷⒸを決めてください。）





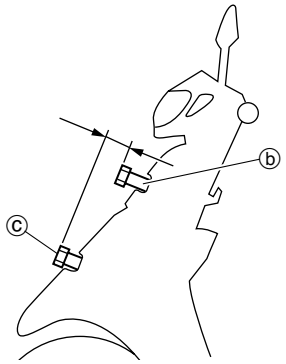
▲ ジョルノクレアのみ

（3か所同じように取り付けます。）

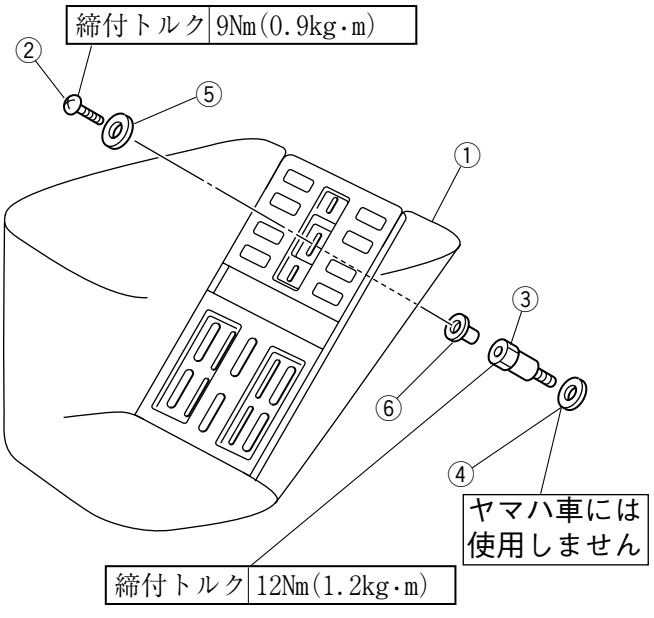
＊ 車両のカバー取り付けがナットの場合、アダプターボルト③は破線ⓐの方向で取り付けてください。

3 アダプターボルト③が下図（左右）のような車種の場合は、中央のように取り付けます。

ヤマハ車

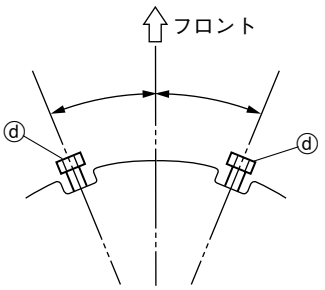


＊ ⓑとⓒとの取付け座面の高さが異なる車種。
リモコンジョグ系は、別途にステーが必要です。



（3か所同じように取り付けます。）

スズキ車



＊ 車両上方から見てⓓの角度がついている車種。

ジーアールケー株式会社
〒500-8842
岐阜市金町1-20
TEL 058-247-3190
FAX 058-247-3182